

農地利用地域計画をつくる背景

国の動き

高齢化、担い手不足、遊休農地の増加



2012 農林水産省
「人・農地プラン」事業開始



2018 「人・農地プラン」実質化



農業の弱体化がさらに進行



2023 農業経営基盤強化促進法改正
人・農地プランを発展させた
「農地利用地域計画」を法定化



2024 町田市農地利用地域計画
策定着手

本市の動き



2022 「小山田町」「真光寺町」
「三輪町」の3地区において
人・農地プランを策定・実質化



農地利用地域計画の趣旨

地域農業が持続的に発展するため、

10年後の農地利用や

将来の地域農業の在り方を

話し合い等により**計画**および**目標地図**として

明確化し、実現していくこと

目標地図とは、
10年後、
誰（農業者）が
どこ（農地）を担うか
を示すもの

10年後も耕作を継続できるか
不安のある農業者

規模縮小等を考えている農地を、**目標地図**上に示せば、新しい担い手が有効活用してくれる可能性が高まる。

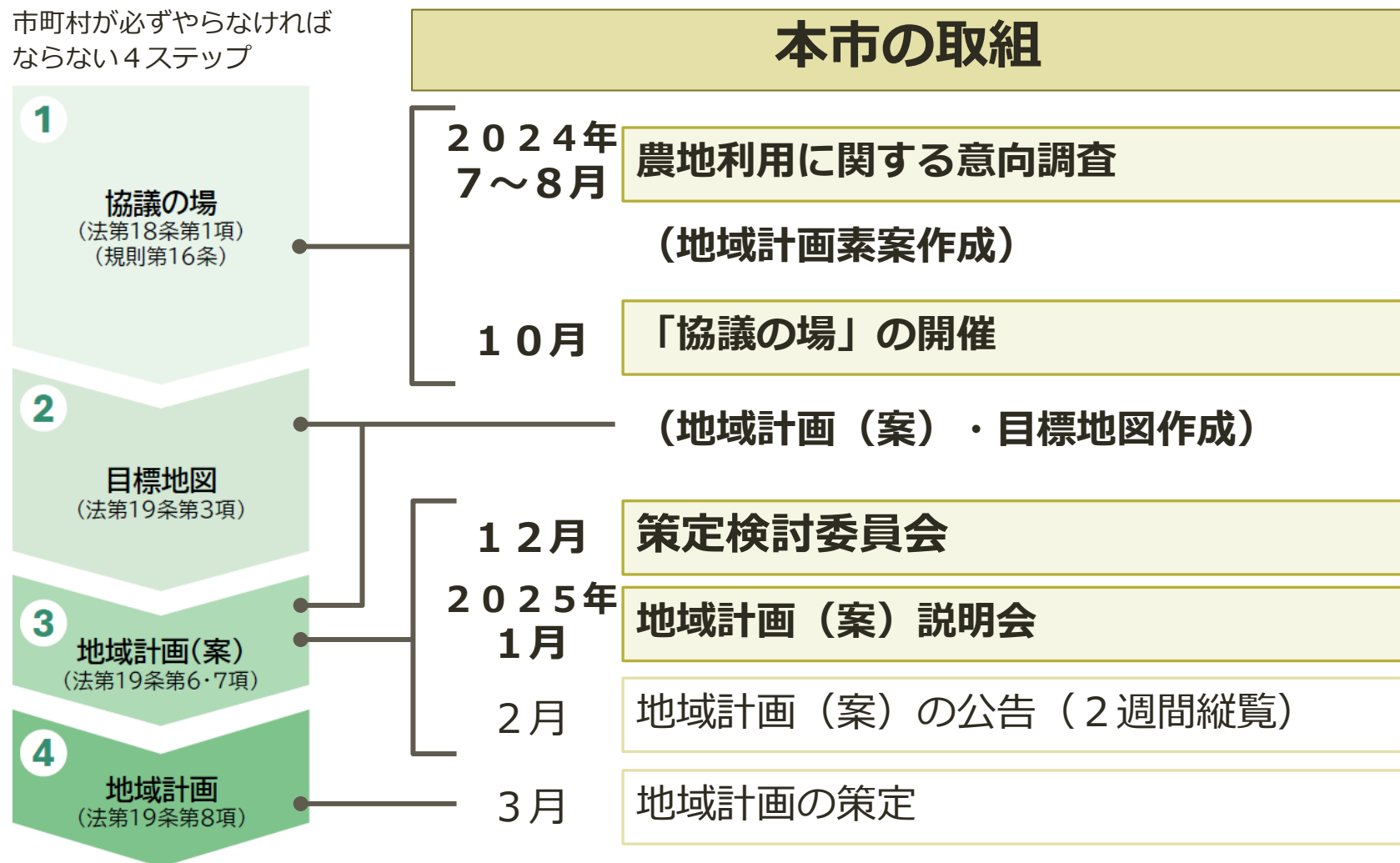
規模拡大を考える
農業者

目標地図から、10年以内に貸し出される可能性のある農地を把握でき、**経営の見通しを立てやすくなる。**

農地利用地域計画策定の流れ

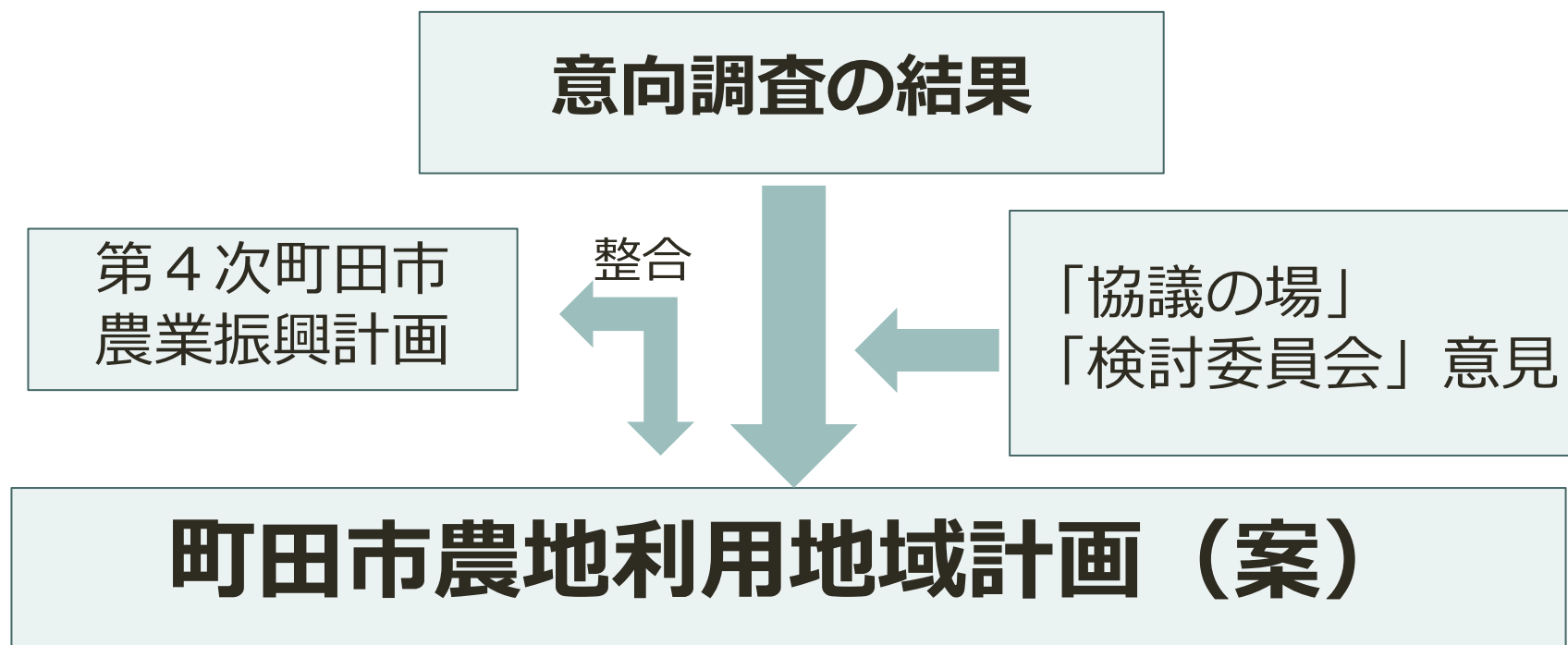
※農林水産省「地域計画策定マニュアル」より

市町村が必ずやらなければならない4ステップ



地域計画の作成

農地利用に関する意向調査の結果を基本としつつ、
第4次町田市農業振興計画との整合に留意し作成
そのうえで、協議の場が出た意見等を反映



農地利用地域計画の構成

対象区域

市街化調整区域

農地利用地域計画の主な記載事項

毎年度の更新を予定

- 1 地域における農業の将来の在り方
- 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標
- 3 目標を達成するためとるべき必要な措置
- 4 地域内の農業を担う者一覧
- 5 目標地図

地域計画（案）

1 地域における農業の将来の在り方

（3）地域における農業の将来の在り方

【農地の保全や維持活用】

・町田市農地あっせん事業や農地中間管理事業により農地の貸借が円滑化され、意欲のある多世代の担い手により持続的な農業が営まれるとともに、地域住民も交えた農地の多様な利用が展開されている。

【担い手の確保】

・市の農業研修事業などにより担い手の育成・支援が強化され、新規就農者の定着が図られている。

【少量多品目・地産地消】

・露地野菜や果樹などを中心とした少量多品目栽培を継続しつつ、学校給食などの地産地消の取り組みを推進している。

地域計画（案）

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

町田市農地あっせん事業及び農地中間管理事業を活用した貸借を推進し、担い手（経営の規模拡大意向のある経営体、認定農業者、認定新規就農者ほか）への貸借を進めていく。

（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率

100 %

将来の目標とする集積率

100 %

（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標

地域の実情に合わせて、段階的に農地の集約化を推進する。

地域計画（案）

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積、集団化の取組

町田市農地あっせん事業を活用して、遊休農地及び貸出等意向のある農地と、規模拡大に意欲的な農業者とのマッチングを促進する。また、生産性向上や農作業効率化につながる一体的な貸出等を推進する。

農地中間管理事業を活用して、農地の貸借手続きの円滑化を図る。
これらの取組により、市街化調整区域の農地の集積、集約化を推進する。

（2）農地中間管理機構の活用方法

農地中間管理機構と連携し、メリットをわかりやすく説明するなど周知内容の工夫に努める。

地域の実情や農業者の意向に応じて、農地中間管理機構の活用を積極的に推進する。

地域計画（案）

4 地域内の農業を担う者一覧

意向調査に回答いただいた経営体のうち、次のいずれかに該当する経営体を「地域内の農業を担う者」として一覧化します。

経営規模拡大または維持の意向がある

- ・ 認定農業者
- ・ 認定新規就農者

<地域内の農業を担う者一覧>

一部を抜粋しています

属性	農業を担う者	現状			10年後（目標年度：令和16年度）				
	（氏名・名称）	経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	1	米、果樹、その他	0.5 ha	ha	米、果樹	0.5 ha	ha	1	
認農	2	野菜（露地）	0.35 ha	ha	野菜（露地）	0.35 ha	ha	2	
⋮									
認就	22	野菜（露地）	0.56 ha	ha	野菜（露地）	1.06 ha	ha	22	
認就	23	野菜（露地）	1.86 ha	ha	野菜（露地）	4.86 ha	ha	23	

地域計画（案）

5 目標地図

「地域内の農業を担う者」に位置付けた経営体が耕作する農地を、地域計画の対象区域（農業上の利用が行われる農用地等の区域）に位置付け、次の情報を目標地図として示します。

- ・ 農業上の利用が行われる農用地等の区域
- ・ 地域内の農業を担う者

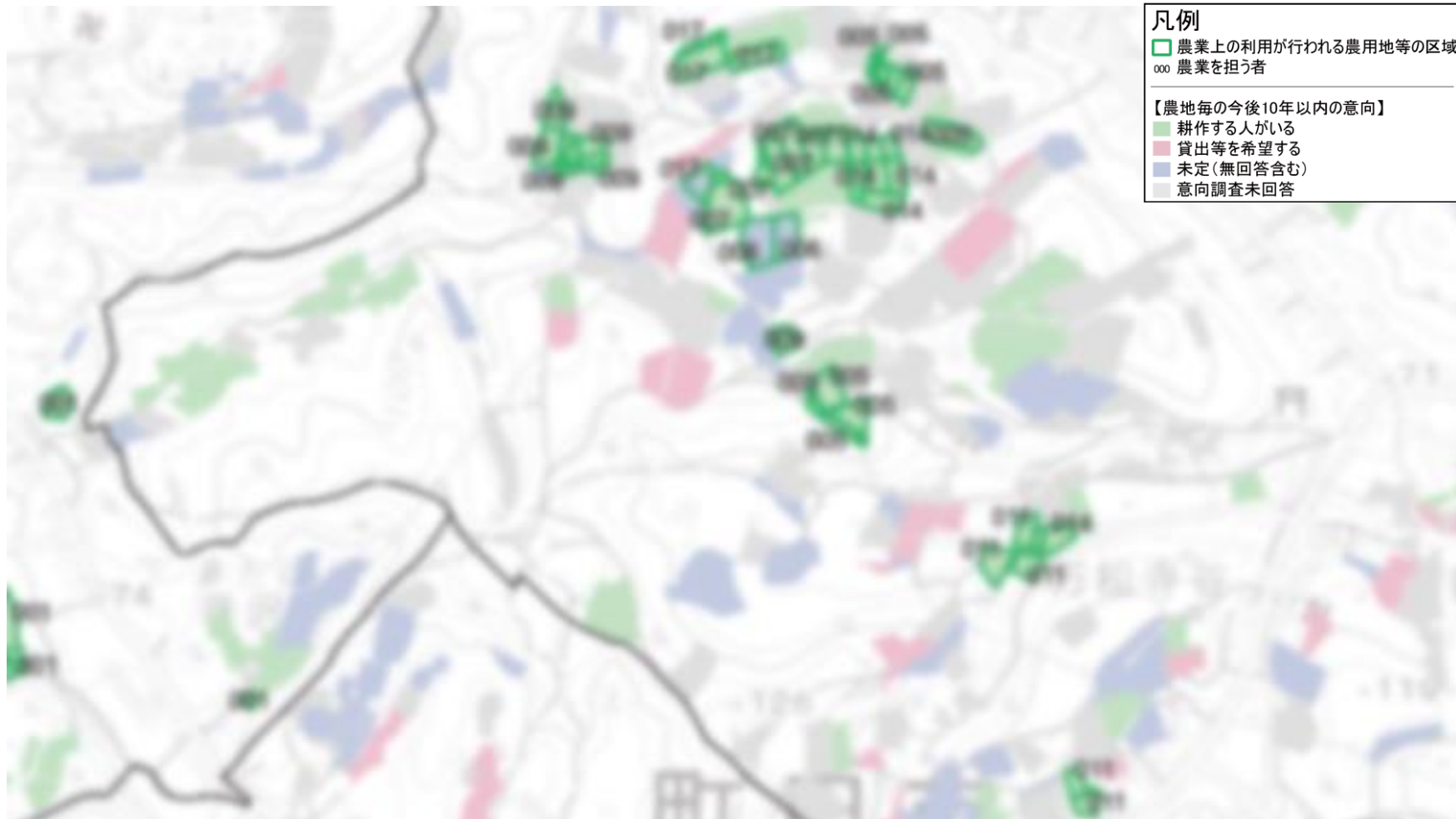
※地域計画の対象区域に含まれない市街化調整区域内的の農地についても、同様に今後10年以内の意向（2024年度意向調査結果）を表示します。

- ・ 農地毎の今後10年以内の意向
 - 耕作する人がいる … 耕作する人がいる農地
 - 貸出等を希望… 耕作しているが、貸出等を希望する農地

地域計画（案）

6 目標地図

鶴川地区の一部を例示しています



地域計画策定後の推進・実行

町田市には、今後10年以内に新たな担い手を必要とする農地が約24ha存在

【町田市農地あっせん事業】

農地を貸出したい所有者と借り受けたい農業者を
町田市がマッチング



マッチング成立

【農地中間管理事業】

貸借に係る契約等の手続きを実施